

平成30年北海道胆振東部地震による札幌市内の被害の概要



西4丁目線

道路破損・下水道管機能障害



東15丁目屯田通

道路破損・下水道管機能障害



震度5強

震度5強

震度6弱

震度4

JR札幌駅

震度4

平岡公園 法面崩壊



震度5弱

清田区里塚地区【里塚1条1～3丁目】
地盤沈下に伴う住宅被災・道路
・上下水道管破損ほか



震度5弱

震度4

震度5強

【市内の被害状況】

○本震の概要

- ・平成30年9月6日3時7分地震発生、市内最大震度6弱
- ・震源地 胆振地方中東部 深さ37km（暫定値）、マグニチュード6.7（暫定値）

○人的被害

- ・死者1名、負傷者297名（重傷1名、軽傷296名）
- ・最大避難者数 10,037人、最大避難所開設数 300箇所

○物的被害

- ・ライフライン・公共施設の被害額 約154億円
- ・民間建物被害 5,000棟以上の被害発生

○産業の影響

- ・停電による売上（出荷）影響額推計：約575億円
- ・市内の宿泊施設で約36万人のキャンセル発生。
- ※観光消費影響額推計：約188億円